

2016年3月10日  
東日本旅客鉄道株式会社八王子支社

## 武蔵五日市駅に多摩産木材を活かした駅空間を創出します

JR東日本八王子支社では、五日市線武蔵五日市駅を観光拠点の駅としてリニューアル工事を進めております。この度、あきる野市の協力のもと、地域と環境の調和をコンセプトに多摩産の木材を使用した駅づくりと、秋川渓谷観光情報コーナーを整備しますので、その概要をお知らせします。

### 1. 環境美化工事を行います

#### (1) コンセプト：「雄大な自然と渓谷の街の拠点駅」

～多摩産木材を活かした温かみのある駅空間の創出～

(2) 多摩地域の雄大な自然と、その資産を活かし、街に開かれた地域の“顔”となる武蔵五日市駅を目指します。

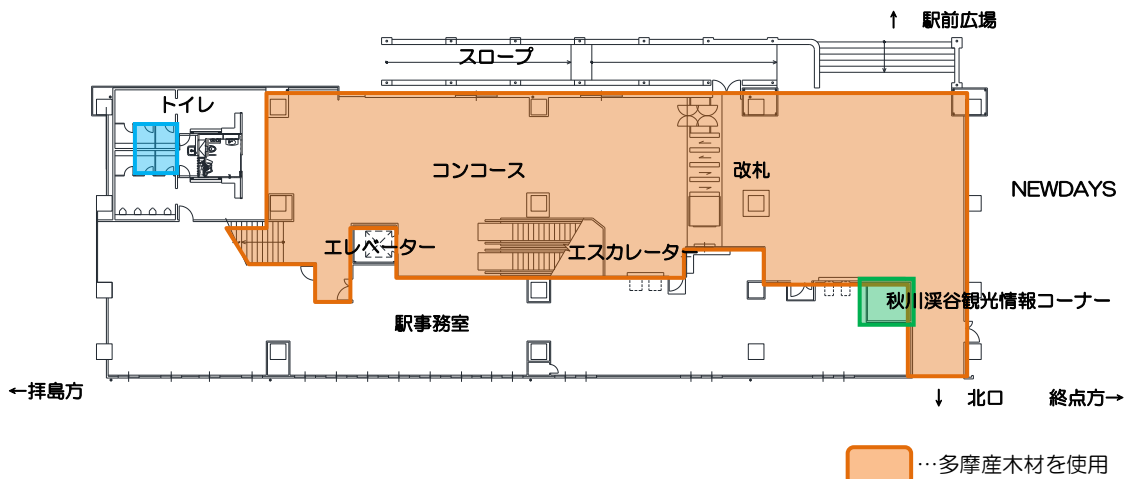
- ① 渓谷の木立を想起させる駅 多摩産木材、間伐材、再生木建材を活用します。
- ② 木炭産業の記憶を残す駅 歴史的な地域の産業の記憶が感じ取れる空間にします。
- ③ レジャーや観光拠点の駅 地域の情報を発信する拠点を整備します。

#### (3) 整備内容

- ① コンコースの美化 多摩産木材を天井、壁の仕上げ材に使用し、床は木炭産業の記憶を意識してダーク色にします。
- ② 秋川渓谷観光情報コーナー あきる野市の情報発信拠点を整備します。
- ③ トイレの改修 和式から洋式に変更します。
- ④ 省エネルギーへの配慮 コンコース照明と案内サインのLED化を行います。

#### (4) リニューアル工事終了時期（予定）

2016年3月末を予定しています。





≫改良前写真



≫駅舎内改良イメージ

※パースについてはイメージであり、  
実際とは異なることがあります。

## 2. 秋川渓谷観光情報コーナーを設置します

- (1) 運営                                      あきる野市
- (2) 観光情報コーナー                  デジタルサイネージや観光パンフレットを設置
- (3) 使用開始時期（予定）              2016年4月末に使用開始を予定しています。



≫秋川渓谷観光情報コーナーイメージ

※あきる野市提供  
※パースについてはイメージであり、  
実際とは異なることがあります。



≫設置予定のサイネージの画像  
※あきる野市提供